



支那單語
君は何酒が好きですか
と云ふをニアイシエ

花春の天候に異状

昨二十二日夜來櫻花の春に似
合はしからぬ氣温の急降下が

鹿島と湯本連絡の
新道路開鑿計劃
小名濱坑に至る延長約一里
鹿島村の役場前から

戸籍會

石双二郡の
戸籍會
昨日と今日平市で

石城郡鹿島村では隣接湯本町
の水野谷に磐城炭礦小名濱坑

奉納米の播種式

昨二十五日執行
來る二十五日執行

分類所得營業純益
綜合所得の申告書

市役所で記載方の指導説明
本市では新税法による分類所

戰地の便り

四年越の轉戦に
今尚無事で御奉公
井上 吉男

浦畑にむせぶ戰場、戰地に
まみれし修羅の卷は幾度か

石城の各濱

鰹漁の準備
磐城丸も探検に

片倉磐城製糸で
蠶業指導講習

昨廿二日同社に於て
平市の片倉製糸製糸では昨二

縣製糸組合から
八名を表彰

平の片倉製糸製糸
縣製糸組合では昨二十四日郡

優良運轉手
表彰された

今日協同總會で
縣自動車協會では今廿三日郡

手榴彈の消火器

石城郡内郷村の磐城炭礦では
火災豫防の爲め町田坑長屋に

香坂元本縣知事
の講演

石城郡内郷村では今二十三日
午後同村磐城炭礦淺野會館に

落磐で重傷死亡

石城郡湯本町の長倉炭礦坑夫
半島生れの戸田榮三こと李相

落磐の下敷即死

石城郡湯本町の入山炭礦探炭
夫半島生れ大館五郎事氣伯

機械職工の盗み

石城郡好間村の新平炭礦機械
職工高木徹治(三)は去る一日

看護婦募集

一、看護婦 三名(十八歳以上健康の方)
一、見習看護婦二名(月給十八圓以上)

文魁文堂
本店代
電話三一三番

石城組合銀行
四月二十五日靖國神社臨時大祭二付
臨時休業仕候

看護婦募集
日立市助川町
常陸助川病院

尼子亭
刻意
石城郡湯本町

看護婦募集
日立市助川町
常陸助川病院

看護婦募集
日立市助川町
常陸助川病院

魚業方面

面目一新の鯨の料理(F)

一頭から驚く勿れ
切肉三十万人分

鯨一頭の大さは大体一萬四、五千貫であつて牛なら七十頭分の肉量があり今かりに一人二十貫の切肉を食べ得るものとすると歩留率を見て約三十萬人がおいしく食べられると云ふわけだ。一般に鯨の肉は臭くてどうも：と頭から劣等視する傾向があるのであるが滋養も相當豊富であつて値が割合に安く、築地の市場などが中心になつて料理法の改善を行つた結果、今日では嫌はれてゐるいやな臭氣も完全に脱し得て「これが鯨肉ですか」とびつくりするほどの料理が出来るやうになつた。

今その一つ、一つの大衆向きなところを紹介して見るならば、

先づ臭氣をぬく方法としては生姜をすつた汁を必ず入れて鍋煮をする、これは完全に臭氣を脱して牛肉の味と少しも變りがない、たつたあげ(トンカツの一口あげにしたのと同じ方法)これも生姜汁を加味する、すき焼きも同じく生姜汁を混入して更に京菜を加へると理想的である。味噌煮は鯨肉に牛筋をまぜてこれも生姜汁を入れる、この外佃煮、湯引、飯かけ、白和へなど澤山ある。

価格が牛肉の殆んど半値で滋養に富み農村方面へも極力出廻ることを考慮されてゐるの

で農村の台所もオール鯨肉の時代が遂からず到来することであらう。(完)

肉の御用命は

三三三屋

牛も豚も優良品の自慢

内科、小兒科
大森醫院
醫學士 大森 勇
平市南町 電二五八番

應入院
需院

御婚禮着付
和洋結髪
パラメント・ウエーブ

何卒御用命の程を
手塚美容院
平市新田町
(徒弟入用)

貸衣裳、貸か
つらを御利
用下さい

花と春
スガール
つるね

〇四一電

治淋新藥
六〇七號

山野邊藥局

九十五番
二四二番
四〇番

新學期

御入學、進級、卒業の御祝には是非必要な實用品を

贈呈用化
箱入り
二回より
各種調製

●萬年筆は信用ある専門店へ
岡萬年筆製作所
平市十五丁目(大町通り)

國民精神總動員
日本國民必見の書……

内閣情報部發行
寫真週報
1部10セ

お取次致して居ります
平二 西村屋藥局 電三

和洋銅器、金物器屋

三三三屋
九九・九電

電話 買ひます
電話 賣ります

何れにも
有利な御
相談に應
じます

平市 五十嵐 茂
田町一 六二六

根本産婦人科醫院
根本 莊次郎
根本 貞雄
電話 三四番

(入院隨時)

平病院 (平市元共済病院跡)
院長 醫學博士 鈴木定藏

内科 院長 鈴木定藏
小兒科 院長 鈴木定藏
皮膚泌尿科 院長 高橋俊幸
一般外科 院長 鈴木定藏
物理療法科 院長 鈴木定藏

藥劑科 部長 吉本孝平

診療時間 毎日午前八時より午後九時まで
夜間診療に從事す(急患は此の
限りにあらず)

病室増築、手術室完備
産科 醫學博士
婦人科 五十嵐雄一
平市新川町 電話三六九番